

平成23年4月教育委員会会議の要旨

議 案

議案第1号『山口県教育委員会表彰規則による表彰について（報告承認）』

【概要】

山口県立山口総合支援学校 やまおか よしあき 山岡 義明 の死亡退職に伴い、教育長が臨時に代理して永年精勤として表彰したことを報告し、承認された。

議案第2号『山口県スポーツ振興審議会委員の任免について』

【概要】

標記の審議会委員について、4月異動に伴う下記の委員の任免について審議され、承認された。

記

<少年スポーツの部>

旧 吉野 紀生 → 新 小松 徹 （4月28日付け）

旧 豊岡 芳和 → 新 中村 龍夫 （4月28日付け）

報 告 事 項

◆『平成23年3月新規高等学校卒業者求人・求職状況等』について、報告された。

【概要】

平成23年3月末時点の新規高等学校卒業者に係る求人・求職状況を山口労働局のデータから分析・報告したもの。

《主な内容》

- 求人数は、去年同期と比べ797人減の5,152人、就職希望者は163人増の3,021人。
- 就職内定率は、去年同期より0.3ポイント上昇し、98.3%。
- 未内定者数は、52人と去年同期より6人減である。

《平成22年度の就職支援対策》

- 「ガイダンスの充実」：生徒や保護者に対する職業選択の相談活動や生徒の適性や希望に合わせた個別支援、就職ガイダンスの開催、県内就職支援員の9名配置。高校生就職支援チームによるキャリアカウンセラーの活用。
- 「求人開拓の強化」：緊急求人開拓員を8名、就職指導専門員27人による求人開拓や県内就職支援員との連携を図る。
- 「マッチングの促進」：就職内定に至らない高校生を対象に県内各地で就職説明会を実施。
- 「高校生緊急就職対策プロジェクトチーム」を中心に関係課と連携しながら早期に内定が得られるようきめ細やかな支援を断続的に実施。

◆『平成23年度山口県公立高等学校入学者選抜のための学力検査得点状況』について、報告された。

【概要】

平成23年度入学者選抜実施状況の概要と、平成23年3月8日（火）に実施された標記の学力検査の結果について報告したもの。

《主な内容》

- 実施教科：国語、社会、数学、理科及び英語
実施時間：各教科とも50分
配点：各教科50点満点、計250点満点
- 「得点合計」の平均点は138.7点（最高238点）
- 各教科別の平均点 国語：30.8点、社会：26.7点、数学：25.9点、理科：30.6点、英語：24.8点
- 全日制課程入学定員は8,695人、推薦入学合格者は2,114人。一次募集の定員6,581人に対して8,184人が志願し、7,889人が学力検査を受験し、第一次募集の合格者は推薦入学合格者を含めて8,252人となった。
- 第二次募集は、443人の定員に対して221人が志願し、最終的に132人が合格。よって全日課程における全体の合格者数は8,384人。
- 定時制課程は、定員600人に対して第一次募集で234人が志願し、220人が受験し、143人が合格。
- 第二次募集は、457人の定員に対して118人が志願し、52人が合格。よって定時制課程における全体の合格者数は195人。

《結果の総評》

- 基礎的・基本的な学習の成果は、平素の学習の成果がよく表れていたが、資料や表・グラフからわかったことをまとめて適切に表現する力をみる問題や筋道を立てて考え、課題を解決する力をみる問題については、さらに努力が必要。
- 学習内容と生活場面・実社会との関連を考えながら学習することにより、学習に対する興味・関心や有用感を持つことが必要。
- 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力をさらに身に付けていくことが大切。